

平成 27 年度

事業報告書

社会福祉法人しろね福祉会

特別養護老人ホームしなの園
老人デイサービスセンターしなの園
老人介護支援センターしなの園

平成 27 年度事業報告

***** 目 次 *****

第 1. しなの園・沿革史	1-2
第 2. 総務部門	
1. 事務の活動状況	3
2. 園務の活動状況	3
第 3. 業務部門	
1. 医務の活動状況	4-5
2. 給食の活動状況	5
3. 機能訓練の活動状況	6
第 4. 介護老人福祉施設事業	7-8
第 5. 短期入所生活介護事業	9-10
第 6. 通所介護事業	11-12
第 7. 居宅介護支援事業	13-14
第 8. 社会福祉法人しろね福祉会（管理運営部門）	
1. 理事会の開催状況	15
2. 防災訓練実施状況	16
3. 研修参加の状況	17-19
4. 実習生受け入れ状況	20
5. 事故発生状況	21
6. ボランティア受入状況	22-23

第1. しなの園沿革史（平成27年度）

月	日	動 き
4	1	辞令交付式（新規採用職員2名）、永年勤続表彰式（10年勤続1名）
	9	新潟県議会議員選挙、期日前投票(2名)
	12	庄瀬さくら祭り参加
	13~18	DS：花見
	21・22・23	特養：お花見ドライブ
	28	イオン白根店様、黄色いレシート贈呈式
5	1	荘瀬瀨神社祭り（特養・DS利用者参加）
	7	ショート初夏のドライブ・加茂川河川敷（3名参加）
	15	新潟大学解剖体慰霊祭出席（施設長）
	15	庄瀬小学校4年生訪問（5/15、5/29、6/19、7/3、7/17、10/16、11/13、12/11）
	17	白根ローターアクトクラブ様、花の苗植えボランティア
	21	平成26年度事業・決算 監査
	23	庄瀬小学校運動会見学・参加（3名）
	26	第1回理事会
	28	建物外壁塗装・車庫外壁工事完了
6	4・5・8	白根大凧合戦観戦
7	17	福祉の就職総合フェア2015参加（職員2名）
	17	にいがた日報にて“ど根性ひまわり”紹介記事掲載
	26	夏の喫茶
	30	新規採用職員1名
8		職員日直開始（シルバー委託7月で終了）
	5	税務署調査
	15	庄瀬農村公園祭り参加
	28	災害図上訓練
9	1	新規採用職員1名
	19	100歳お祝表敬訪問（1名）
	27	しなの園祭り（しなの園駐車場にて）
10	3	南区健康福祉フェア参加
	4	庄瀬地区防災訓練参加
	8	第1回防災訓練（各事業利用者参加による大規模訓練、防災体験研修）
	11	第18回新潟県介護支援専門員実務研修受講試験（1名合格）
	18	肢体不自由児者父母の会主催 ミュージックケア
	23	第2回理事会
	25	そば打ち実演・試食（日清医療食品様）・・・特養
	25	庄瀬小学校文化祭参加
	28	浄化槽工事

月	日	動 き
11	1	新規採用職員 2 名
	8	ボランティア交流会
	19	そば打ち実演・試食（日清医療食品様）・・・SS、DS
	21	新規採用職員 1 名
	30	個浴槽入替
12	6	にぎり寿司実演・試食（日清医療食品様）・・・特養
	22	新潟市議会議員南区選挙区補欠選挙、期日前投票（1 名）
1	17	喫茶（お汁粉提供）
	24	介護福祉士・社会福祉士国家試験（介護福祉士 3 名合格）
	26	消防検査、建物検査
	28	介護老人福祉施設等集団指導参加
	29	社会福祉法人集団指導参加
2	7	特養行事、節分
	12	日本財団車両寄贈・贈呈式
	23	日本財団「夢の貯金箱」自動販売機設置
	25	居宅介護支援事業所集団指導参加
	26	通所介護事業所集団指導参加
	28	庄瀬地区芸能際、キッツェンジャー参加
3	5	第 2 回防災訓練（庄瀬地区消防団合同訓練・夜間想定）消防団員 16 名参加
	23	第 3 回理事会
	29	家族介護者教室（新潟市委託事業）、参加者 2 名
<p>○ニラク様よりお菓子の寄贈（合計 19 回）</p> <p>○介護プロフェッショナル・キャリア段位制度、レベル認定 1 名（レベル 2-②）</p> <p>* 吉沢嘱託医、病気療養のため 11/6～1 月末まで白根健生病院へ協力依頼</p>		

第2. 総務部門

1. 事務の活動状況

□法令遵守

- ・介護保険法の改正について、多職種と情報共有して利用者・家族へ対応してきた。
- ・マイナンバー制度開始にあたり、事務取扱担当者として、十分注意して対応してきた。
また、利用者の通知カードについても事務所職員で認識を共有して対応にあたった。

□職員の技術・知識の向上

- ・「接遇・ビジネスマナー」について、定期研修会の講師を務めることで、日々の接遇について振り返り、多職種との連携を確認できた。
- ・電話対応の接遇について、事務職員で検討しマニュアルを作成した。
- ・窓口対応についての意見・要望があり、事務職員中心に対応を検討し、事務所内全職員で統一された対応につながった。

□人材の確保・定着

- ・職員が安心して働けるよう福利衛生に関する情報発信を行い、複雑な手続き等について事務で代行した。

2. 園務の活動状況

□マニュアルの整備

- ・緊急時対応などのマニュアルを見直し、周知することができた。
- ・機器・設備の使用マニュアルの周知徹底を行うことができた。

□修理費用等の経費節減

- ・修理費用の削減にあたり、諸設備の定期的なメンテナンスを継続することができた。
- ・業者との連絡を密にし、設備・機器の故障時、速やかな対応ができた。

□環境整備

- ・快適な生活空間を保つために、施設内外の環境整備に努めた。

第3. 業務部門

1. 医務の活動状況

□利用者の処遇向上

- ・介護職員と連携して、体調不良者の早期発見対応に努めた。
- ・家族の意向を尊重して利用者の健康状態を嘱託医へ随時報告し、適切な指示を受けながら健康の維持に努めた。
- ・カンファレンスに参加し他職種との情報共有を図った。

□リスクマネジメント

- ・特養利用者においてインフルエンザ、ノロウイルスの発症はなかった。
- ・利用者、職員に対して10月にインフルエンザ予防接種を実施した。
- ・感染症に関して、定期研修会、朝礼等で注意喚起に努めた。

□職員の技術・知識の向上

- ・「看護職員研修」「感染対策」「認知症ケア」「メンタルヘルス研修」に参加、医務ミーティング、研修会等で復命を行った。
- ・介護職員向けに定期研修会で、医療知識の研修を行った。
- ・介護職員全員に痰吸引の研修を行った。

＜月別受診件数（人数）及び延べ日数＞

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	20	20	24	27	26	25	24	14	15	10	16	16	247
日数	29	38	35	44	45	43	41	16	25	15	25	25	371

*吉沢医院以外も含む（内科、外科、神経科、眼科、循環器科、整形、皮膚科、神経内科、泌尿器科、脳外科）
インフルエンザ罹患者 3名（特養利用者0名、職員 3名）、感染性胃腸炎の発症はなし。

＜月別点滴者数及び延べ日数＞

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	4	4	3	4	3	2	4	2	3	0	2	2	33
日数	71	17	20	50	47	12	25	4	18	0	23	6	293

＜月別血糖 A1c、定期血液検査人数＞

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
血糖	4	3	3	2	3	3	5	0	3	4	5	4	39
定期	14	10	8	19	17	12	13	0	20	16	17	12	148

*血糖 A1cは糖尿病でインシュリン注射が必要な方（毎月）、定期は6ヵ月ごとに全利用者対象。

＜月別診察日数及び人数＞（ ）内は臨時

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
日数	10	10	10	10	10	10	10	0	8	0	10	10
人数	76(3)	75(5)	79(4)	80(1)	80(2)	80	80	0	20(2)	0	78(2)	80(1)

*嘱託医の体調不良の為11月1月定期診察行えず。

＜月別入院者数及び延べ日数＞

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	3	1	0	0	0	0	1	6	8	5	1	1	26
日数	44	5	0	0	0	0	22	81	86	100	16	21	375

〈月別歯科往診人数〉 毎月2回の往診

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	12	13	11	12	12	11	11	13	12	14	12	22	155

(その他)

7月……………胸部 X 線検査 (結核検診) 78 名

10月……………インフルエンザ予防接種 特養利用者 79 名、職員 86 名

年間退所者 12 名 (施設での看取り 7 名 病院 4 名 その他 1 名)

2. 給食の活動状況

□利用者の処遇改善

- ・ケアプランに基づいた適正な栄養ケアマネジメントの継続。
- ・多職種協働で低栄養状態の改善及び褥瘡の発症予防や早期改善に向けた適切な対応を実施できた。
- ・給食委託業者と情報共有し課題に対して速やかな対応を行った。
- ・喜ばれる食事提供：郷土食 4 回 [愛知県・長野県・大分県・千葉県]
 コンセプトメニュー3 回
 セレクト食 1 回
 その他各種行事食
- ・給食委員会主催イベント：喫茶 2 回 [アイス 7/26・おしるこ 1/17]
 そば打ち実演及び試食会 2 回 [10/25・11/19]
 握りずし 1 回 [12/6]

□リスクマネジメント

- ・外部研修参加：「特定給食施設衛生管理指導会」
 「バザーに係わる食品衛生講習会」
- ・「災害時等の食事提供マニュアル」の見直し及び災害備蓄品の検討実施。

〈食事形態別食数 (単位：食)〉

月	特 養							ショートステイ					デイサービス				
	常菜	刻み/ 極刻み	ムス/ ミサー	経口 流動	経管 流動	合計	1日 平均	常菜	刻み/ 極刻み	ムス/ ミサー	合計	1日 平均	常菜	刻み/ 極刻み	ムス/ ミサー	合計	1日 平均
4月	3,008	2,001	1,222	180	450	6,861	221	924	274	140	1,338	43	539	86	11	636	21
5月	3,184	2,066	1,365	147	465	7,227	233	920	268	89	1,277	41	567	91	12	670	22
6月	3,194	1,969	1,394	133	450	7,140	238	868	284	57	1,209	40	548	89	16	653	22
7月	3,371	1,953	1,367	138	465	7,294	235	865	247	64	1,176	38	587	87	18	692	22
8月	3,470	1,948	1,335	93	465	7,311	244	904	245	20	1,169	39	555	81	19	655	22
9月	3,368	1,983	1,260	90	450	7,151	231	928	233	4	1,165	38	539	77	15	631	20
10月	3,372	2,174	1,386	93	465	7,490	242	903	264	0	1,167	38	560	80	18	658	21
11月	2,998	2,069	1,369	38	450	6,924	247	930	291	1	1,222	44	540	65	16	621	22
12月	3,057	2,079	1,445	21	442	7,044	227	1,023	267	41	1,331	43	571	69	15	655	21
1月	2,987	2,081	1,533	0	372	6,973	225	921	204	90	1,215	39	523	79	17	619	20
2月	2,847	1,926	1,710	0	389	6,872	245	895	238	93	1,226	44	503	69	16	588	21
3月	2,946	2,139	1,860	0	465	7,410	239	910	216	101	1,227	40	518	80	17	615	20
合計	37,802	24,388	17,246	933	5,328	85,697	236	10,991	3,031	700	14,722	40	6,550	953	190	7,693	21

3. 機能訓練の活動状況

□利用者の処遇向上

- ・生活リハビリはほぼ常時行えており、個別機能訓練も個々のニーズに合わせて実施したため日常生活継続のための身体機能維持ができ、若干数の向上もみられた。
- ・個別機能訓練計画の作成から見直しについては、カンファレンス及びモニタリング評価を通じて行えており計画の見直しはほぼ完了した。

□リスクマネジメント

- ・カンファレンス時に注意事項等共有し、リハビリ関係の事故等はなかった。

□稼働率の維持・向上

- ・ショートステイミーティングに参加しショートステイ利用者の状況把握を行った。
- ・ショートステイにて、体操教室（2回/週）を実施し、介護スタッフや利用者からも良い印象をもらえた。
- ・個別機能訓練加算に向けた取り組みはカンファレンスを通じて流れについては理解できた。
- ・個別機能訓練に関して、ニーズが少なく実施できなかった。

〈個別機能訓練加算 算定数〉

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
2,127	2,252	2,230	2,309	2,233	2,287	2,327	2,262	2,275	2,191	2,161	2,367	27,021	2,252

※個別機能訓練加算は、1人1日 12単位（1単位=10.14円）

〈個別機能訓練実施実人数〉

個別メニュー	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
歩行	9	7	8	5	7	8	11	6	7	7	9	8
車椅子自操	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2
立位	3	4	3	3	4	3	5	6	4	5	5	5
屈伸	11	14	11	12	8	7	9	11	10	7	11	10
離床座位	2	2	4	3	1	0	2	1	1	1	2	2
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※個別メニュー実施のほか、基本全利用者に日常生活リハビリを実施しています。

第4．介護老人福祉施設事業

1．平成27年度重点実施事項

□利用者の処遇向上

- ・入所時の正面玄関からお出迎えと同様、退所時も正面玄関からお見送りする仕組みができた。
- ・多職種協働で個別ケアを検討する機会が増え、振り返りから次につなげる力が身に付いてきた。
- ・口腔ケアに関する取り組みを整え、協力歯科医より利用者一人ひとりの口腔衛生が良くなっていると評価をいただいた。
- ・多床室におけるプライベート空間について、「住まい」という視点での環境の作り方や考え方についての検討を進めることができなかった。

□リスクマネジメント

- ・ヒヤリハット報告から介護事故を未然に防げるよう対策を立てることができた。
- ・介護事故が起きた後の分析力に個人差があり、同様の介護事故が続くことがあった。
- ・夜間の勤務時間帯の変更を行う等、職員間での連携が柔軟に行えた。
- ・骨折事故1件、意見要望5件あり。迅速に誠意を持って対応ができた。

□職員の技術・知識の向上

- ・外部研修を積極的に受講することができ、テーマによっては内部研修の講師として復命できた。
- ・内部研修を受けていない職員への伝達に確認がなされていなかった。
- ・接遇面で職員によって個人差があり、利用者や家族から「挨拶」「清潔面」で指摘を受けた。
- ・新採用職員の受け入れやその為の人事異動等により業務の引き継ぎに時間を要し、個別ケアに影響が出てしまった。

□地域交流と貢献

- ・地域行事には例年通りに参加し、地域の方々と交流することができた。
- ・実習生6名（介護、相談員）、体験3名の受け入れを行い、社会貢献することができた。
- ・ボランティアの柔軟な受け入れと参加ができ、庄瀬小学校児童と定期的に交流することができた。
- ・利用者個別での外出や、小グループでお花見や紅葉狩りへ出かけることができた。

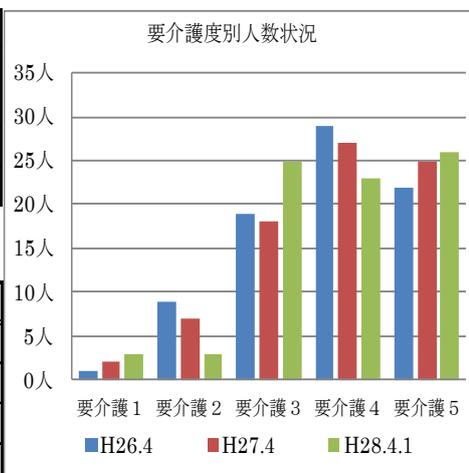
□稼働率の維持・向上

- ・目標稼働率96%・・・実稼働率99.2%
- ・下半期は嘱託医の関係で入院者が多く稼働率に影響してしまい、医療面ではスムーズな新規受け入れができなかった。
- ・制度改正により要介護度が軽くなり在宅復帰をされた利用者1名おり、ご家族への配慮や居宅介護支援専門員を含めて調整や連携が図れた。
- ・新規利用者への対応が円滑に行われるように、カンファレンスや記録シートの活用ができた。

2. 業務実施状況

〈要介護度別人数〉

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
H26. 4	1人	9人	19人	29人	22人	80人
H27. 4	2人	7人	18人	27人	25人	79人
H28.4.1	3人	3人	25人	23人	26人	80人
	4%	4%	31%	29%	33%	



〈市町村別介護度別人数〉

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
新潟市	3人	3人	24人	20人	25人	75人
燕市				3人		3人
五泉市					1人	1人
田上町			1人			1人

〈利用実績〉

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ人数	2,379	2,425	2,397	2,473	2,472	2,395	2,480	2,386	2,419	2,427	2,311	2,480	29,044
稼働率	99.1%	97.8%	99.9%	99.7%	99.7%	99.8%	100.0%	99.4%	97.5%	97.9%	99.6%	100.0%	99.2%

〈入退所状況〉

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新潟市	入所	1人	3人	1人	1人	1人	1人			2人	1人	2人		13人
	退所	1人	3人		1人	1人	1人		2人	1人	2人			12人
燕市	入所													0人
	退所													0人
五泉市	入所													0人
	退所													0人
田上町	入所													0人
	退所													0人

※入所者合計 13名、退所者合計 12名

〈入所申し込み状況〉

	新潟市			燕市	五泉市	田上町	その他	合計
	白根地区	新津地区	小須戸地区					
平成25年度	271人	9人	13人	2人	2人	129人	10人	436人
平成26年度	289人	4人	5人	1人	0人	76人	0人	375人
平成27年度	229人			0人	0人	36人	0人	265人

※平成27年度より、旧白根市、旧新津市、旧小須戸町からの申し込みを新潟市として統合。

第5. 短期入所生活介護事業

1. 平成27年度重点実施事項

□利用者の処遇向上

- ・利用中、送迎時等に利用者・家族に対して丁寧な言葉遣いを意識的に行えた。
- ・利用中の様子について家族に情報伝達が不足な面があった。
- ・在宅生活を考慮し、自宅内における自室に近い居住空間の提供を行った。
- ・接遇目標の設定、実施はできたが振り返りができなかった。
- ・機能訓練指導員との連携により全体の体操は継続して実施できたが、個別リハビリは継続できなかった。
- ・野菜の収穫、個別の外出等余暇活動が充実して行えた。
- ・利用者に対する担当制は確立されているが、「個別ケアの充実」の点では不十分であった。

□リスクマネジメント

- ・ヒヤリ・ハット発生時に内容の共有・検討を速やかに行い、再発防止を図ることができた。
- ・利用者個々の問題点を明確にし、記録することにより統一されたケア対応ができたが、継続されていない点もあった。
- ・利用者及び家族の意見・要望に関して迅速に対応し、原因の究明、対応策を打ち出せるよう努めた。

□稼働率の維持・向上

- ・目標平均稼働率 90%→実績稼働率 77.1%
稼働率低下の原因として
 - ①定期枠利用者の同時期による長期入院。
 - ②特養への入所。
 - ③新規利用者は前年比で増加傾向にあるが、単発利用が多く稼働率に結びつかなかった。

〈現場の取り組みとして〉

- ①季節感をもって楽しんでいただけるよう、入浴時にゆず湯や入浴剤を工夫するなどの提供を行った。
- ②新規利用者の利用が定着するよう座席、居室環境等に配慮した。
- ③利用者に喜んでいただけるよう園内・外での行事、花見やドライブ等の計画及び実施を行った。

□ボランティア活動の活性化

- ・ボランティア来園時、毎回積極的に参加することができた。
- ・地域行事に参加することでボランティア団体と繋がりを深められた。

2. 業務実施状況

【月別利用実績】

	平成27年度 利用内訳					平成27年度	平成26年度
	利用 人数	延べ 人数	1日平均	新規 利用者	送迎 件数	稼働率	稼働率
4月	43人	504人	16.8人	1人	168件	84.0%	90.5%
5月	47人	489人	15.8人	1人	185件	78.9%	92.5%
6月	40人	463人	15.4人	人	174件	77.2%	93.0%
7月	43人	453人	14.6人	1人	176件	73.1%	88.0%
8月	46人	452人	14.6人	2人	180件	72.9%	85.5%
9月	43人	446人	14.9人	1人	162件	74.3%	86.0%
10月	47人	454人	14.6人	9人	189件	73.2%	78.5%
11月	47人	473人	15.8人	1人	184件	78.8%	87.0%
12月	44人	503人	16.2人	4人	171件	81.1%	89.5%
1月	46人	459人	14.8人	人	156件	74.0%	89.0%
2月	50人	473人	16.3人	4人	186件	81.6%	82.5%
3月	51人	478人	15.4人	4人	200件	77.1%	81.5%
合計	547人	5,647人	-	28人	2,131件	-	-
平均	46人	471人	15.4人	2人	178件	77.1%	87.0%

【要介護度別実利用者数】

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
利用者人数	1人	1人	7人	23人	22人	5人	2人	61人
利用者比率	2%	2%	11%	38%	36%	8%	3%	100%

第6. 通所介護事業

1. 平成27年度重点実施事項

□利用者の処遇向上

- ・キャッチコピー内容の意識付け～唱和の継続はできたが毎月の振り返りが行えず、5月の班ミーティング時のみの評価となった。
- ・職員の気づく力が個々に差があり、全体でフォローできなかった。また、通所という特性上その日その場で完結してしまい連続性を持って支援を考える事ができなかった。
- ・自立支援への取り組みとしては形になってきており、レクリエーションについては選択できる機会を、入浴や整容については自分の力でできる環境を少しずつ整えた。

□リスクマネジメント

- ・ヒヤリハット一覧表の作成や申し送り時に共有することで意識が向上した。
- ・些細なことでも意見・要望報告書として作成し、利用者や家族目線での支援ができた。
- ・感染症対策でもマニュアルを更新し、迅速に対応できた。

□地域交流と貢献

- ・例年通り福祉フェアや手工芸展示会、季節行事の参加ができた。
- ・外出リストを更新したが実際の計画を明確にできず効果やニーズを把握できなかった。

□稼働率の維持・向上

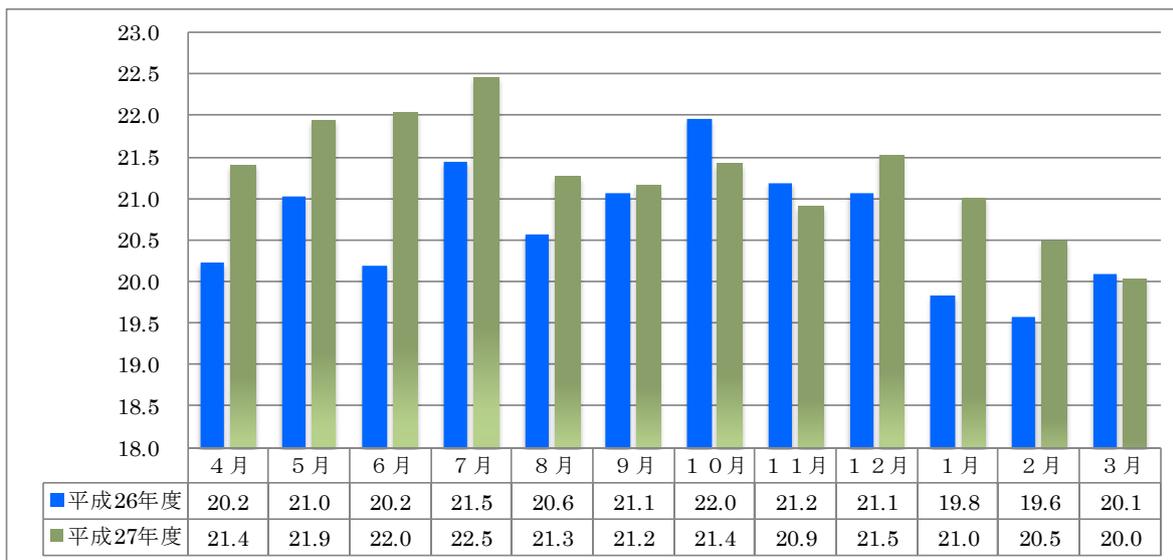
- ・目標稼働率78%→実績稼働率85.0%
- ・介護予防の利用者が増加したことで体調不良によるキャンセルや入院者が減少した。

2. 業務実施状況

【利用実績】

	実利用数	通所延べ利用者数	予防延べ利用者数	稼働日数	1日平均	新規利用		稼働率	
						H27年度	H26年度	H27年度	H26年度
4月	90人	533人	109人	30	21.4人	6人	5人	85.6%	80.9%
5月	91人	573人	107人	31	21.9人	0人	5人	87.7%	84.1%
6月	89人	541人	120人	30	22.0人	3人	3人	88.1%	80.8%
7月	89人	580人	116人	31	22.5人	0人	2人	89.8%	85.8%
8月	90人	551人	108人	31	21.3人	3人	1人	85.0%	82.3%
9月	93人	506人	129人	30	21.2人	4人	1人	84.7%	84.3%
10月	91人	520人	144人	31	21.4人	1人	2人	85.7%	87.9%
11月	90人	494人	133人	30	20.9人	0人	4人	83.6%	84.8%
12月	91人	544人	123人	31	21.5人	2人	2人	86.1%	84.3%
1月	90人	499人	131人	31	20.3人	1人	0人	81.3%	79.3%
2月	84人	473人	121人	29	20.5人	0人	1人	81.9%	78.3%
3月	83人	505人	116人	31	20.0人	2人	4人	80.1%	80.4%
合計		6,319人	1,457人	366	21.2人	22人	30人	85.0%	82.8%

【月別平均利用者数】



【要介護度別実利用者数】

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
平成26年3月	2人	15人	20人	27人	12人	5人	5人	86人
	2%	17%	23%	31%	14%	6%	6%	100%
平成27年3月	5人	11人	19人	26人	15人	4人	3人	83人
	6%	13%	23%	31%	18%	5%	4%	100%

第7. 居宅介護支援事業

1. 平成27年度重点実施事項

□利用者の処遇向上

- ・利用者の自立支援について、事例検討やケアプラン点検を実施し、その視点を深めることができた。またアセスメント不足から具体的な目標設定に繋がっていないなどの課題も見えてきた。
- ・アセスメントやモニタリングでは、多職種や同職種との意見交換を意識して取り組み、多角的で具体的なアプローチ方法、支援内容の検討に繋がった。しかしこれらに重点を置いたことで、記録に割く時間が減少し、記録物の遅れもあった。
- ・ケアマネジメントプロセスや手続きでは、確認や修正が必要となったケースについて、ヒヤリハットを活用し、再発予防を強化することができた。

□リスクマネジメント

- ・マニュアルの作成については、業務整理と必要マニュアルの抽出に止まった。

□職員の技術・知識の向上

- ・ケアプラン点検の実施により、ケアマネ個々の強みと課題、事業所としての課題を具体的に整理し、課題となった内容について取り組むことができた。
- ・研修では、それぞれの目標に添った内容を選択し、予定通り参加することができた。障がい福祉制度や成年後見制度など、昨年度に引き続き介護保険外の研修にも参加したが、繰り返し学ぶことで、より実践的な技術、知識として身につけることができた。
- ・またケア会議や南区居宅連絡会の参加、企画を通して、地域における課題の検討、多職種連携、ケアマネ同士の資質向上について取り組み、地域ネットワークも広がっている。

□稼働率の向上

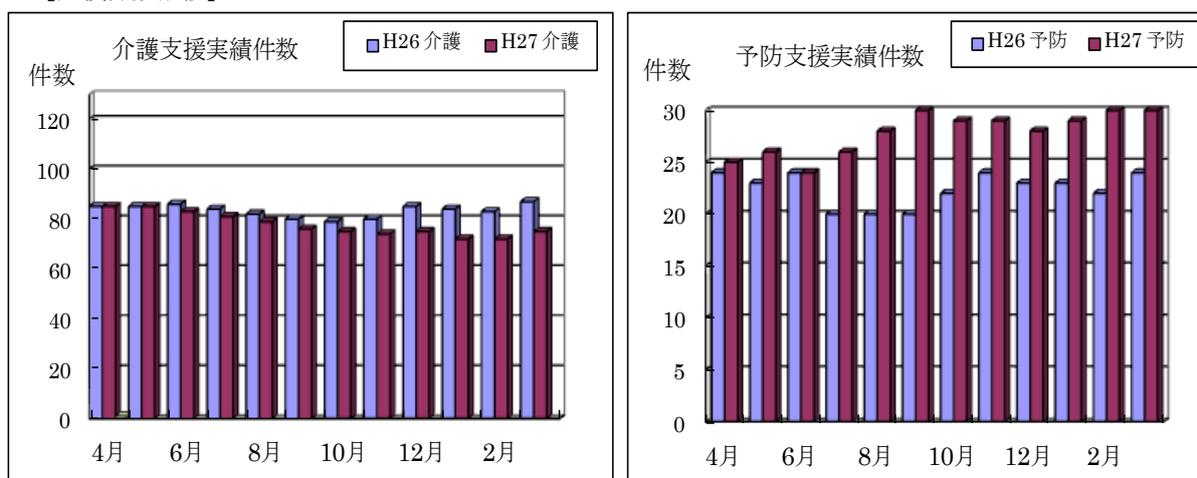
- ・目標レセプト件数 110件/月 → 105.5件/月
- ・解約者 21件、新規利用者 19件
- ・解約者数は昨年度同様だが、新規利用者数が減少した。また、割合としては、介護給付件数が減少し、より軽度の予防給付件数が増加している。
- ・各ケアマネの担当件数は平均化できた。
- ・介護報酬改定や8月の費用負担変更には、利用者のサービス計画、生活支援に大きな支障を来さず調整が行えた。

2. 業務実施状況

【実績件数】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	収益(3月分)
H26	介護	85	85	86	84	82	80	79	80	85	84	83	87	83.4	1,287,670
H27	介護	85	85	83	81	79	76	75	74	75	72	72	75	77.7	1,166,246
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	収益(3月分)
H26	予防	24	23	24	20	20	20	22	24	23	23	22	24	22.4	102,000
H27	予防	25	26	24	26	28	30	29	29	28	29	30	30	27.9	118,530
備考	・介護給付、予防給付者数合計 H27年度 105.5件/月 (H25年度99.5件/月、H26年度105.8件/月) ・認定調査件数 H27年度 119件/年(H25年度：105件、H26年度120件)														

【実績件数推移】



【介護度別利用者状況 (件数)】

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
H26年3月	5(5%)	19(17%)	21(19%)	34(30%)	17(15%)	10(9%)	5(5%)	111
H27年3月	9(8%)	21(20%)	19(18%)	28(27%)	18(17%)	6(6%)	4(4%)	105

【地域別利用者状況 (件数)】

	新飯田	茨曾根	庄瀬	小林	白井	その他	計
H26年3月	25(23%)	23(20%)	39(35%)	12(11%)	4(4%)	8(7%)	111
H27年3月	25(24%)	23(22%)	41(39%)	6(6%)	3(3%)	7(6%)	105

【加算状況年間件数】

	初回	入院時連携	退院・退所
H26年度	30	24	22
H27年度	26	29	11

【年間相談件数】

	相談経路				計	月平均
	電話	文書	来所	訪問		
H26年度	4,082	294	275	4,500	9,151	763
H27年度	3,850	269	300	4,295	8,714	726

第 8. 社会福祉法人しろね福祉会（管理運営部門）

1. 理事会の開催状況

区分	日時・会場	事 項
第 1 回 理事会	平成 27 年 5 月 26 日（火） 午後 1 時 30 分～ 特別養護老人ホームしなの園 ボランティアステーション	1. 社会福祉法人しろね福祉会平成 26 年度事業報告について 2. 社会福祉法人しろね福祉会平成 26 年度収支決算報告について <監査報告> 3. 社会福祉法人しろね福祉会特別養護老人ホーム「しなの園」入退所規程の一部改正について
第 2 回 理事会	平成 27 年 10 月 23 日（金） 午後 3 時 00 分～ 特別養護老人ホームしなの園 ボランティアステーション	1. 社会福祉法人しろね福祉会平成 27 年度上半期事業実績報告について 2. 社会福祉法人しろね福祉会特定個人情報取扱規程の制定について 3. 社会福祉法人しろね福祉会介護老人福祉施設運営規程の一部改正について 4. 社会福祉法人しろね福祉会短期入所生活介護及び介護予防短期入所生活介護運営規程の一部改正について 5. 社会福祉法人しろね福祉会通所介護及び介護予防通所介護運営規程の一部改正について 6. 社会福祉法人しろね福祉会役員の選任について 7. 社会福祉法人しろね福祉会理事長の互選について 8. 社会福祉法人しろね福祉会理事長職務代理の選任について
第 3 回 理事会	平成 28 年 3 月 23 日（水） 午後 1 時 30 分～ 特別養護老人ホームしなの園 ボランティアステーション	1. 社会福祉法人しろね福祉会介護老人福祉施設運営規程の一部改正について 2. 社会福祉法人しろね福祉会短期入所生活介護及び介護予防短期入所生活介護運営規程の一部改正について 3. 社会福祉法人しろね福祉会通所介護及び介護予防通所介護運営規程の一部改正について 4. 社会福祉法人しろね福祉会居宅介護支援運営規程の一部改正について 5. 社会福祉法人しろね福祉会特別養護老人ホーム規則の一部改正について 6. 社会福祉法人しろね福祉会災害防護規程の一部改正について 7. 社会福祉法人しろね福祉会経理規程の一部改正について 8. 社会福祉法人しろね福祉会平成 27 年度第一次補正予算について 9. 社会福祉法人しろね福祉会平成 28 年度事業計画について 10. 社会福祉法人しろね福祉会平成 28 年度収支予算について

2. 防災訓練実施状況

区 分	第 1 回	第 2 回
訓練の区分	消防計画に基づく総合訓練（昼間）	同 左（夜間想定）
実施の日時	平成 27 年 10 月 8 日（木） 14 時 00 分～15 時 25 分	平成 28 年 3 月 5 日（土） 10 時 00 分～11 時 55 分
実施の場所	調理室からの出火を想定し、正面玄関に避難	夜間調理室からの出火を想定し、ボランティアステーションに避難
訓練参加者	職員（36 名） 利用者（70 名）	職員（22 名） 利用者（36 名） 地元消防団員（16 名）
避難訓練内容	①火災受信機により火災発生区域の確認 ②消防署への 119 番通報 ③施設内への避難放送 ④利用者の避難誘導 ⑤消火器・補助消火栓を使用し、初期消火	①火災受信機により火災発生区域の確認 ②消防署への 119 番通報 ③施設内への避難放送 ④利用者の避難誘導 ⑤消火器を使用し、初期消火
講評・反省等	<ul style="list-style-type: none"> ・避難誘導の際、職員同士声を掛け合いスムーズに避難できた。 ・歩ける利用者の場合も歩行に時間がかかるため、ベッドごと避難しても良いのではないかと？ ・土日祝日など、職員が少ないときでも誰でも指示・通報できるようにしなければならない。 ・AED の使用方法など毎回繰り返し実施することで、いざという時に役立つ。 ・簡単に担架が作れることがわかり、勉強になった。 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間 100 名の利用者を職員 5 名で避難誘導するには時間がかかる。南消防署からしなの園まで約 7.5 km、消防車が到着するまで約 9 分かかる。 ・初期消火については、消火器の設置場所を把握できていたのでスムーズに行えていた。 ・防災用品について、懐中電灯だと片手が使えなくなるので、ヘッドライトを使用した方が良い。 ・車椅子を誘導する職員の操作がとても早かった。 等
その他 (防災訓練)	<p>看護師（応急手当普及員講習受講者）及び消防設備業者の指導のもと職員対象に下記の訓練を実施</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 煙体験 2. AED を用いて一次救命訓練 3. 竿、毛布を使用して応急担架作り、搬送訓練 4. 水消火器を使用しての消火訓練 5. 消火栓を使用しての放水訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・地元消防団員へ施設概要説明 ・施設見学及び車椅子操作説明・体験 ・避難訓練見学 ・消防設備業者の指導のもと、補助消火栓の取扱方法説明と実際に消火栓を使用しての放水訓練を実施

3. 研修参加の状況

【外部研修】

	研 修 名	研修期間						参加 人数	日数	延べ 人数
		年	月	日	～	月	日			
1	労働法改正セミナー	27	4	23		4	23	1	1	1
2	社会福祉施設新任職員研修		6	2		6	3	2	2	4
3	アクティビティ・ケア研修		6	4		6	4	3	1	3
4	社会福祉施設新任職員研修		6	9		6	10	1	2	2
5	改正労働安全衛生法に関する説明会		6	9		6	9	2	1	2
6	経営者研修		6	16		6	16	1	1	1
7	苦情受付担当者研修会		6	16		6	16	2	1	2
8	社会福祉施設新任職員研修		6	16		6	17	1	2	2
9	労務セミナー		6	23		6	23	1	1	1
10	マイナンバー制度セミナー		6	25		6	25	2	1	2
11	企画介護セミナー		6	25		6	25	1	1	1
12	接遇研修（初任者コース）		6	25		6	25	2	1	2
13	接遇研修（初任者コース）		6	30		6	30	3	1	3
14	気づく力研修		7	1		7	1	2	1	2
15	社会福祉施設中堅職員研修		7	2		7	3	2	2	4
16	介護福祉士養成実習施設実習指導者 特別研修会		7	2		7	3	1	4	4
			7	21		7	22			
17	運営管理者研修		7	7		7	7	1	1	1
18	接遇研修（リーダーコース）		7	9		7	9	2	1	2
19	社会福祉施設中堅職員研修		7	14		7	15	3	2	6
20	特定給食施設指導会（衛生管理）		7	16		7	16	1	1	1
21	コーチングトレーニング講座		7	16		7	17	1	2	2
22	労働安全衛生法改正対策セミナー		7	21		7	21	1	1	1
23	第4ブロック部会第1回研修会		7	24		7	24	1	1	1
24	社会福祉施設指導的職員研修		7	28		7	29	1	2	2
25	社会福祉トップセミナー		7	30		7	30	1	1	1
26	新潟県福祉サービス第三者評価受審事業者 説明会		8	4		8	4	2	1	2
27	コミュニティーソーシャルワーク 実践者養成研修		8	4		8	5	1	2	2
28	社会福祉法人新会計基準実践的基礎講習		8	17		8	19	1	3	3
29	小規模施設看護職員能力向上研修		8	22		8	22	1	1	1
30	ストレスチェック完全対応セミナー		8	26		8	26	1	1	1
31	認知症ケア・対応研修		8	28		8	28	3	1	3
32	第21回新潟県老人福祉施設研究大会		9	2		9	2	2	1	2
33	第21回新潟県老人福祉施設研究大会		9	3		9	3	5	1	5
34	介護職員のための腰痛を予防する介護技術 コース		9	7		9	8	1	2	2
35	社会福祉会計簿記講座（初級）		9	9		9	25	1	2	2
36	コミュニケーションスキルアップ研修（リー ダー）		9	10		9	10	4	1	4
37	認知症ケア・対応研修		9	14		9	14	3	1	3
38	メンタルヘルス研修（一般職員コース）		9	17		9	17	2	1	2
39	メンタルヘルス研修（管理者コース）		9	18		9	18	1	1	1
40	キャリアパス対応生涯課程（チームリーダ ーコース）		9	24		9	25	2	2	4
41	運動器の機能向上サービスに関連する実務者 研修会		9	26		9	26	1	1	1
42	新潟市認知症介護実践者研修		10	1		10	9	1	5	5

	研 修 名	研修期間					参加 人数	日数	延べ 人数	
		年	月	日	～	月				日
43	社会福祉会計簿記講座（中級）		10	7		10	19	1	2	2
44	新潟県福祉サービス第三者評価講演会		10	15		10	15	1	1	1
45	第3ブロック部会平成27年度研修会		10	16		10	16	5	1	5
46	CAPE褥瘡予防セミナー		10	17		10	17	2	1	2
47	高齢者の機能訓練セミナー		10	21		10	21	2	1	2
48	施設介護支援専門員研修会		11	2		11	2	1	1	1
49	認知症介護実践者研修(中間報告会)		11	5		11	5	1	1	1
50	モチベーションアップ研修		11	11		11	11	2	1	2
51	社会福祉会計簿記講座（上級）		11	12		11	12	1	1	1
52	結核・感染症研修会		11	17		11	17	1	1	1
53	新潟県ユニットケア研修2015		11	17		11	18	2	2	4
54	社会福祉施設職員退職手当共済制度実務研修会		11	19		11	19	1	1	1
55	ボランティア受け入れ施設担当者研修		11	24		11	24	1	1	1
56	H27年度新潟市養介護施設・養介護事業管理者「高齢者虐待防止」研修会		11	24		11	24	1	1	1
57	平成27年度企画研修多職種連携研修（機能訓練）		11	27		11	27	2	1	2
58	平成27年度北関東信越ブロック協議会セミナー		11	27		11	27	1	1	1
59	小規模施設看護職員能力向上研修		11	28		11	28	1	1	1
60	マイナンバー制度研修会		11	30		11	30	1	1	1
61	口腔ケア研修		12	2		12	2	1	1	1
62	看取り研修		12	8		12	8	1	1	1
63	認知症介護実践者研修(成果報告会)		12	10		12	10	1	1	1
64	介護支援専門員実務研修	28	1	8		1	8	1	1	1
65	医療介護統合経営戦略セミナー		1	19		1	19	1	1	1
66	災害福祉広域支援セミナー		1	25		1	25	1	1	1
67	第2ブロック部会平成27年度第2回研修会		2	2		2	2	1	1	1
68	第2回社会福祉トップセミナー		2	3		2	3	1	1	1
69	社会福祉法人制度改革対応セミナー		2	3		2	3	1	1	1
70	介護支援専門員実務研修		2	8		2	10	1	3	3
71	社会福祉法人新会計基準実践的決算講習		2	10		2	12	1	3	3
72	労務セミナー		2	16		2	16	1	1	1
73	社会福祉士実習指導者フォローアップ研修		2	18		2	18	1	1	1
74	介護予防口腔機能向上プログラム		2	23		2	23	1	1	1
75	応急手当普及員再講習		3	2		3	2	1	1	1
76	社会福祉施設等人材育成担当者研修会		3	7		3	7	2	1	2
77	平成27年度企画研修（一職種研修・生活相談員編）		3	7		3	7	2	1	2
78	H27年度新潟県地域包括ケア推進セミナー		3	8		3	8	1	1	1
79	新潟市認定調査員従事者研修		3	9		3	9	2	1	2
80	新潟市認定調査員従事者研修		3	11		3	11	3	1	3
81	実習指導者特別研修会フォローアップ研修		3	13		3	13	2	1	2
82	相談員のためのスキルアップ研修		3	19		3	19	2	1	2
83	各種奨励金・助成金支給申請等講習会		3	22		3	22	1	1	1
84	介護支援専門員実務研修		3	23		3	25	1	3	3
								129	111	162

【内部研修】

	研 修 名	研修期間						参加 人数	日数	延べ 人数
		年	月	日	～	月	日			
1	倫理研修	27	4	13		4	13	12	1	12
2	倫理研修		4	28		4	28	12	1	12
3	感染症研修		5	11		5	11	7	1	7
4	看取り研修		5	25		5	25	8	1	8
5	リスクマネジメント研修（応用編）		6	8		6	8	14	1	14
6	接遇・ビジネスマナー（基礎編）		6	22		6	22	18	1	18
7	褥瘡研修		7	13		7	13	7	1	7
8	褥瘡研修		7	27		7	27	4	1	4
9	コーチングトレーニング研修		8	10		8	10	18	1	18
10	介護事例発表		8	24		8	24	14	1	14
11	感染症研修（基礎編）		9	14		9	14	16	1	16
12	感染症研修（基礎編）		9	28		9	28	5	1	5
13	栄養研修		10	13		10	13	14	1	14
14	口腔ケア研修		11	4		11	4	31	1	31
15	接遇研修（応用編）		11	24		11	24	10	1	10
16	接遇研修（基礎編）		12	7		12	7	11	1	11
17	福祉施設職員キャリアパス対応生涯研修課程 （リーダーコース）		12	21		12	21	10	1	10
18	リスクマネジメント研修（管理編）	28	1	12		1	12	17	1	17
19	感染症研修		2	8		2	8	15	1	15
20	医務研修		2	22		2	22	15	1	15
21	認知症ケア研修		3	14		3	14	11	1	11
22	看取り研修（応用編）		3	28		3	28	7	1	7
								276	22	276

（研修参加の状況）

平成27年度外部研修の参加状況については、新潟県社会福祉協議会主催の研修が大半を占めているが、今年度は制度改正に備えての経営に関するセミナー等にも積極的に参加した。また、各専門職の専門性が高められるようにそれぞれの分野の研修に参加した。内部研修の参加状況については、例年よりもやや多かった。口腔ケア研修以外は全て職員が講師を務め、情報共有と各職員のスキルアップにつながった。

4. 実習生受け入れ状況

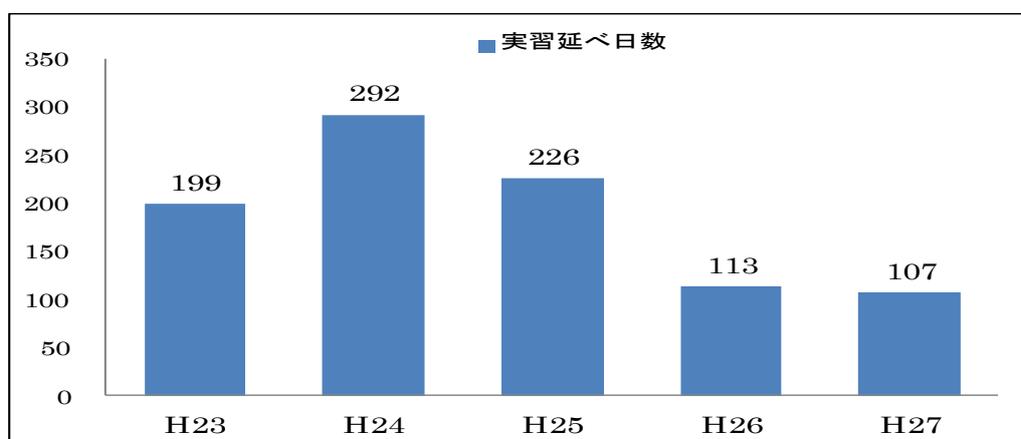
(月別実習人数)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実習人数	0	1	1	0	3	3	2	3	1	0	1	2	17
延べ日数	0	5	5	0	21	25	3	24	4	0	1	19	107

実習名	人数	延べ日数	実習依頼校
介護福祉士実習	7	70	日本こども福祉専門学校 新潟青陵大学 新潟医療福祉カレッジ
介護職員初任者研修	2	10	三幸福祉カレッジ
介護職員実践者研修	1	4	介護労働安定センター
社会福祉援助技術現場実習	1	23	新潟医療福祉大学
計	11	107	

(年度別推移)

年度	H23	H24	H25	H26	H27
実習延べ日数	199	292	226	113	107



(実習生受け入れ状況)

平成 27 年度実習生受け入れ状況については、昨年度並であった。昨年度同様、学生数の減少、学生の居住地・交通手段等が影響し受け入れ人数が伸び悩んだ。実習指導については、実習指導者中心にプログラムを作成、実習生に合わせた指導を現場と連携し行った。介護福祉士実習及び社会福祉援助技術現場実習にきた学生は、小学生または中学生の頃学校の活動でしなの園に訪問した経験があるとのこと。

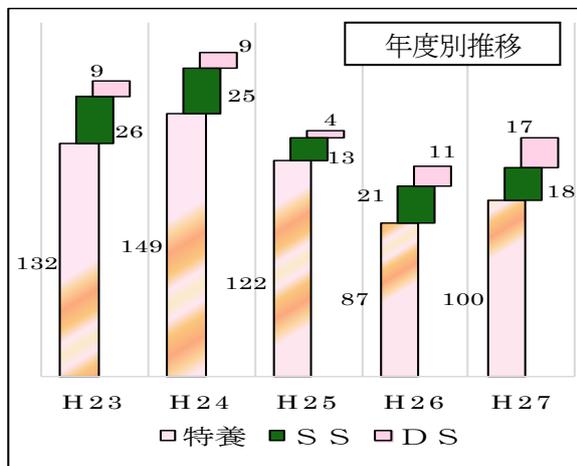
5. 事故発生状況

(1) 事故状況

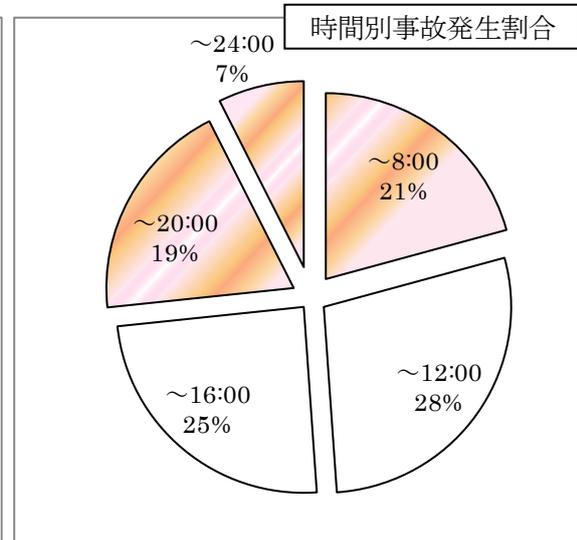
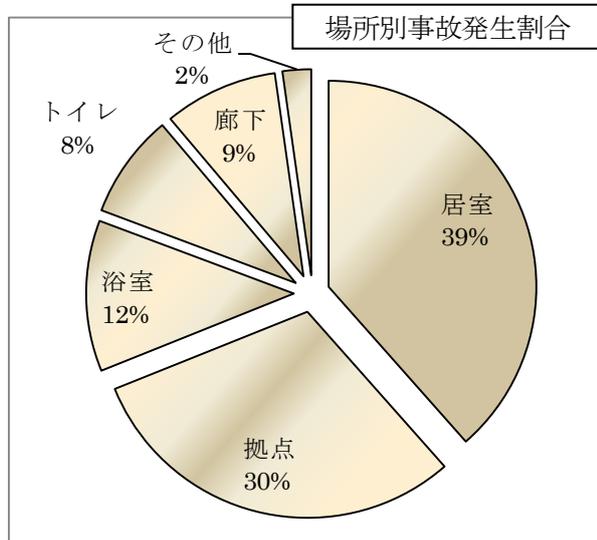
月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	12	15	11	10	15	14	6	8	9	8	12	15	135

事故別	特養	SS	DS	合計
転倒・尻もち	40	8	11	59
転落・ずり落ち	4	0	1	5
誤嚥	3	0	0	3
誤薬	0	2	0	2
その他	53	8	5	66
合計	100	18	17	135

受傷別	特養	SS	DS	合計
骨折	1	0	0	1
打撲・腫脹	8	1	0	9
表皮剥離	27	1	1	29
裂傷・擦傷	6	3	1	10
皮下出血	1	2	1	4
その他	17	3	5	25
異常なし	40	8	9	57
合計	100	18	17	135



H27年度の事故発生状況については、昨年度よりやや増加傾向にあった。同じ利用者に対して同じ内容の事故が続いた。転倒事故が半数を占め、その中で骨折事故が1件発生し新潟市へ報告を行った。



(2) 苦情（意見・要望等）

	特養	SS	DS	居宅	その他	合計
平成26年度	2	7	12	2	0	23
平成27年度	6	7	13	3	5	34

苦情（意見・要望等）については、職員の対応等についての内容が大半を占めている。情報共有に関する認識が曖昧な部分があり苦情に繋がったケースが多々あった。

6. ボランティア受け入れ状況

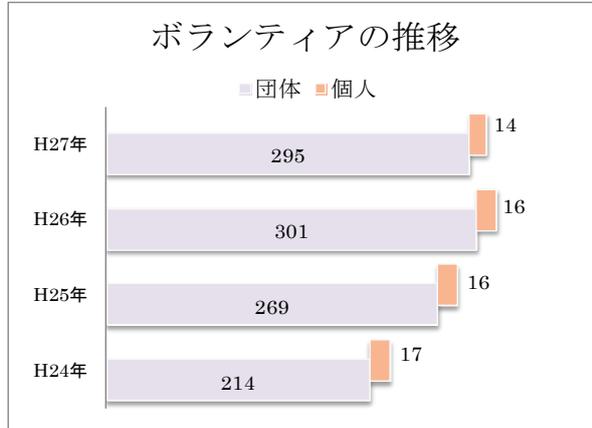
(1) 来園ボランティア

日付	ボランティア名	区分	人数	日付	ボランティア名	区分	人数
H27 4月3日	滝沢文子様	個人	1	H27 9月24日	折り鶴様	団体	7
4月6日	麗人会様	団体	5	9月27日	白根小唄風音頭保存会様	個人	1
4月7日	折り鶴様	団体	4	9月27日	ナニカイフラスタジオ様	団体	4
4月16日	まめの木様	団体	3	9月27日	桑原幸夫様	個人	1
4月23日	仲良会様	団体	4	9月27日	学生ボランティア様	団体	3
5月1日	滝沢文子様	個人	1	10月2日	滝沢文子様	個人	1
5月11日	麗人会様	団体	6	10月5日	麗人会様	団体	5
5月14日	まめの木様	団体	3	10月6日	折り鶴様	団体	6
5月17日	ローターアクトクラブ様	団体	5	10月6日	まこも会様	団体	4
5月28日	折り鶴様	団体	8	10月18日	肢体不自由児者父母の会様	団体	12
5月28日	まこも会様	団体	4	10月22日	折り鶴様	団体	5
6月1日	麗人会様	団体	6	11月2日	麗人会様	団体	4
6月2日	折り鶴様	団体	6	11月6日	まめの木様	団体	2
6月5日	滝沢文子様	個人	1	11月12日	仲良会様	団体	6
6月17日	ゆりの会様	団体	3	11月19日	小原自動車様	団体	10
6月24日	まめの木様	団体	3	11月20日	滝沢文子様	個人	1
6月25日	折り鶴様	団体	6	11月20日	白根小大型紙芝居クラブ様	団体	13
7月3日	滝沢文子様	個人	1	11月26日	折り鶴様	団体	5
7月6日	麗人会様	団体	8	11月26日	まこも会様	団体	3
7月7日	折り鶴様	団体	6	12月1日	折り鶴様	団体	4
7月16日	まめの木様	団体	2	12月3日	ふじ美会様	団体	7
7月23日	折り鶴様	団体	5	12月4日	滝沢文子様	個人	1
7月29日	狩谷洋子様	個人	1	12月4日	民謡宝紀民会様	団体	8
7月31日	葉月みなみ様その他	団体	10	12月7日	麗人会様	団体	8
8月3日	麗人会様	団体	6	12月15日	まめの木様	団体	3
8月4日	折り鶴様	団体	4	12月24日	折り鶴様	団体	6
8月15日	加茂井英一様	個人	1	H28 1月14日	まめの木様	団体	3
8月20日	まめの木様	団体	2	2月5日	滝沢文子様	個人	1
8月21日	滝沢文子様	個人	1	2月18日	まめの木様	団体	2
8月21日	庄瀬小学校4年生様	団体	4	3月1日	折り鶴様	団体	5
9月1日	折り鶴様	団体	5	3月7日	麗人会様	団体	7
9月4日	滝沢文子様	個人	1	3月10日	まめの木様	団体	2
9月7日	麗人会様	団体	6	3月19日	民謡宝紀民会様	団体	10
9月10日	まめの木様	団体	2				

(2) 月別ボランティア数 (延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
団体	16	26	24	31	16	27	32	43	36	3	2	39	295
個人	1	1	1	2	2	3	1	1	1	0	1	0	14
合計	17	27	25	33	18	30	33	44	37	3	3	39	309

(3) ボランティアの推移



(ボランティア受け入れ状況)

ボランティア来園者数は、昨年度並みとなった。定期的な来園ができるように送迎手段に支障がでたボランティアに対し送迎を実施、また訪問希望はあるが声がかからないと行きづらいというボランティアに対しては、こちらから連絡し日程調整を行った。ボランティア委員が企画実施した「ボランティア交流会」では、12団体・個人合わせて29名が参加。日頃の活動への感謝を伝えるとともに活動促進に繋がるようにボランティア・職員ともに意見交換を行った。

(4) その他

- ・ 家族介護者教室の実施 (新潟市委託事業)

日 時：平成 28 年 3 月 29 日 (火) 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分

場 所：特別養護老人ホームしなの園 (ボランティアステーション)

内 容：「体を動かしてリフレッシュ! しなの園でエクササイズと介護者交流会」
 ヨガマットを使用しての軽い体操と意見交換

講 師：しなの園機能訓練指導員

参加者：2名